



各自、うまく始動できていますか？ 校庭の木々も、花壇の草花も、皆さんを待ちかねていたように芽を吹いていた春が過ぎ、新緑の五月となりました。

●希望と現実

1年生には入学式に目標を持って高校生活を送ることが重要であること、2・3年生には始業式に、希望について話しました。

第2次世界大戦中の収容所というぎりぎりの世界で、生き延びた老人の生命力の根源は、死ぬ前に一度でいいから自分の一人娘の子どもの顔を見たいということであった。同じ収容所から生還できた心理学者は、「人間は目標を失ったとき死んでいく」と語った。しかし、希望だけでなく、現実をよく見て、それを乗り越えようとする気持ちがないと、生きていけない。どのような状況でも前向きに考えることにより希望は持てる。このような考え方や行動はプラス思考の生き方ともいえる。

希望は、自分で考え、自分がそれに向けて実践するものでなければなりません。それは、学習でも部活動でも学校の諸活動への取り組みでも、前向きな意識や行動が必要です。希望を持ち、希望の実現に向けて努力することで学校生活が充実します。

この1年間、皆さん一人ひとりが持つ善さ、エネルギーが十分に発揮されることを切に願います。

【訃報】丸谷洋一先生（工業科）

先生は4月16日、病気治療の手術の甲斐なく、お亡くなりになりました。3月まで何も知らず指導を受けていた私たちには、本当に突然の悲報でした。

全校でお別れの黙祷を行った時も信じられない気持ちだったかと思えます。葬儀には、日曜日にも関わらず大勢の生徒の皆さんからお別れを惜しんでいただいたことに、ご家族の方からも御礼がありました。

改めて、丸谷先生の今までのご指導に感謝申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。合掌

●遠足

前の日まで雨模様や高温状態とは変わり、絶好の遠足日和でした。

学校という普段から離れ、仲間とともに遠距離を歩く中で、コミュニケーションや交流を深め、協力と協調を養い、達成感を味わうこと、地元栃尾地域の自然や名所・歴史に触れ、栃尾地域の素晴らしさを発見及び実感し、地域理解を深めることを目的に予定通り、晴天時の行程約15kmを歩きました。

ちなみに、前日までの雨による状況変化を確認する為に、体育科では、朝7時前から城山等の直前下見を行い安全確認を行っていることを申し添えます。

●第1回定期考査

来週から、第1回定期考査が始まります。しっかり準備をして臨んでください。2・3年生は実感していると思いますが、決して甘く見ないように、集中して取り組むことを期待します。各自の日頃の取り組みの成果を出してください。

●教育実習生

栃尾高校の先輩2人が、これから教育実習生として実習に来ます。本校から大学に進み、学校教員になる為の課程を履修している大学4年生です。先輩の夢が叶うように応援していきます。



校本全景と守門岳